

2009年6月3日

住友林業専用CSRローン取り扱い開始について ～居住段階での一次エネルギー消費量6%削減で、 住宅ローンを年1.55～2.40%金利引き下げ～

住友林業株式会社（取締役社長：矢野 龍 本社：東京都千代田区大手町/以下「住友林業」）と住友信託銀行株式会社（取締役社長：常陰 均 本店：大阪府大阪市中央区/以下「住友信託銀行」）は、平成21年6月より住友林業専用CSRローンの取り扱いを開始いたしますので、お知らせします。

本ローンは、住友林業が販売するCO2排出量削減効果の高い住宅をご建築いただくお客様を対象に、住友信託銀行より、特別に金利引き下げをした住宅ローンをご提供するものです。

住友林業では、注文住宅『住友林業の家』全棟を対象に、主要構造材の伐採から建築施工までの全工程で排出されるCO2を、植林活動によって吸収する取組み（カーボンオフセット）を開始しており、これによる年間のCO2吸収量は約6,000ton-CO2にのびります。なお、1棟の住宅に換算すると居住段階におけるCO2排出量の約17%に相当します。

本ローンは、こうした住友林業の取組みを踏まえて、省エネルギー型の給湯器や太陽光発電システム、太陽熱温水器などを設置する事で、お引渡し後の居住段階におけるエネルギー消費量を、設備設置前に比べて6%以上削減する場合にご利用いただけるものです。

太陽光発電システムを標準搭載する『MyForest-Solabo』は全棟金利引下げ対象となる他、『住友林業の家』全商品で様々な設備の組合せにより金利引き下げを受けることができます。

住友林業では、風、太陽、緑といった自然の力を利用して、冷暖房機器に頼りきらない省エネで健康的な生活の提案に加え、太陽光発電システムなどの設備機器を必要に応じて活用し、さらにカーボンオフセットへの取組みにより、低炭素社会の実現を目指します。

（ご参考ください<http://sfc.jp/information/news/2009/2009-04-30.html>）

住友信託銀行ではかねてより地球温暖化対策などに優れた環境配慮住宅に対する金利引き下げ住宅ローンに取組んでまいりました。今後も、お客様がより実効性の高い環境配慮住宅をお選びいただけるよう、新商品の開発に注力するとともに、多様化するお客様のニーズにお応えし、お客様により良い資金調達手段の提供を行ってまいります。

（商品概要）

- 名 称 住友林業専用CSRローン
- 金 利 店頭表示金利より 年1.55%～2.40%金利引下げ
（金利引下げ幅は固定金利期間などのお借入条件によって異なります）
- 取扱開始 平成21年6月4日
- 条 件 カーボンオフセットした『住友林業の家』に、居住段階でのエネルギー消費量を6%以上削減するための設備強化を行うこと

※ CSRローンとは、環境配慮の面で何らかのプラスアルファのある住宅ローン案件について、金利引き下げを適用する、住友信託銀行の住宅ローンの名称です。

[参考資料へ](#)

《お問合せ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 野澤・大屋

TEL：03-3214-2270

FAX：03-3214-2272

《お客様からのお問い合わせ先》

TEL：0120-21-7555